

排出削減プロジェクト登録申請書 (コミュニティ・プロジェクト)

申請者 (排出削減実施者)

コミュニティの名称	
代表者名	⑩
所在地又は住所	

低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)

事業者名	
代表者名	⑩
所在地又は住所	

DO YOU KYOTO?クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおり排出削減プロジェクトの登録を申請します。

記

1. 排出削減実施者等の情報

排出削減実施者	
コミュニティの名称	
代表者名	
所在地又は住所	
代表者の連絡先	
代表者のFAX	
代表者のE-mail	
構成員の種別	世帯 ・ 店舗
構成員数	
合計居住人数 (世帯の場合)	
排出削減を実施する場所	
排出削減を実施する場所	
住所 (代表場所)	
低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	
クレジット購入予定者 (決定している場合)	
事業者名	

2. 排出削減プロジェクトの概要

名 称	
削減方法 (省エネ方策など)	
プロジェクト期間	起算月： 平成 年 月 終了月： 平成 年 月

3. モニタリング方法

使用エネルギー	エネルギー使用量の測定・記録方法	測定・記録データの名称

【記入上の注意事項】

- ・ 使用エネルギーは、電気、都市ガス、プロパンガスから選択すること。

4. 排出削減のための取組内容

(1) コミュニティ共通取組

取組種別	取組内容

(2) その他主な取組

取組種別	取組内容

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。
- ・ 取組種別については、運用改善または設備更新等（設備更新，設備導入）のいずれかを記載すること。

5. ダブルカウントの防止

クレジットのダブルカウントについて	バウンダリー内の設備または設置予定の設備において、DO YOU KYOTO?クレジット以外の制度で環境価値認証を受けたことがありますか？また今後受けることはありますか？ <input type="checkbox"/> ありません
-------------------	--

※上記回答に反してダブルカウントが判明した場合には、クレジットの認証を取り消すことがあります。

6. その他

補助金の申請について	バウンダリー内の設備において、国及び地方自治体等の補助金を受けたものはありますか？ <input type="checkbox"/> あります <input type="checkbox"/> ありません また、設置予定の設備において、今後受けることはありますか？
	上の質問に「あります」と答えた場合は、設備を所有する構成員の名称、設備の名称、補助金交付元、補助事業の名称及び交付決定日を記載してください。 構成員の名称： 設備の名称： 補助金交付元： 補助事業の名称： 補助金交付決定日：
補助金の申請について	構成員の名称： 設備の名称： 補助金交付元： 補助事業の名称： 補助金交付決定日：
	構成員の名称： 設備の名称： 補助金交付元： 補助事業の名称： 補助金交付決定日：

7. 添付資料

ア バウンダリー、モニタリングポイントを示す資料

- ・ 構成員一覧表（世帯主の名称又は店舗の名称及び代表者、共用部分の名称、住所、業種、居住人数、使用エネルギーの種類）

イ 構成員の資料 ※ 構成員分全部の書類提出が必要

A 同意書（個人情報の取扱い、発生する環境価値の処分の代表者への委任状のコピー） ※共用部分は不要

B 各構成員の情報（世帯、店舗又は共用部分の情報）

- ・ 世帯主又は店舗及び代表者名の名称、共用部分の名称
- ・ 住所
- ・ 居住人数（世帯のみ）又は業種（店舗のみ）
- ・ 世帯、店舗又は共用部分毎のモニタリング方法
- ・ 取組内容（項目の記載）

ウ その他

排出削減プロジェクト登録審査に必要な限りにおいて、本市が求める資料

排出削減プロジェクト登録申請書 (中小事業者プロジェクト)

申請者 (排出削減実施者)

事業者名	
代表者名	㊟
所在地又は住所	

低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)

事業者名	
代表者名	㊟
所在地又は住所	

DO YOU KYOTO? クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおり排出削減プロジェクトの登録を申請します。

記

1. 排出削減実施者等の情報

排出削減実施者	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	
担当者名	
担当者の所属・役職	
担当者の所在地	
担当者の連絡先	
担当者の FAX	
担当者の E-mail	
排出削減を実施する場所	
排出削減を実施する場所	
住所	
業種	
低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	
クレジット購入予定者 (決定している場合)	
事業者名	

2. 排出削減プロジェクトの概要

名 称			
削減方法 (省エネ方策など)			
プロジェクト期間	起算月： 平成 年 月	終了月： 平成 年 月	
起算月前1年間の排出量 (ベースライン排出量年間計)	0.00	t-CO2	
削減見込量	1年目：	0.0	t-CO2 (平成 年 月-平成 年 月)
	2年目：	0.0	t-CO2 (平成 年 月-平成 年 月)
	計	0.0	t-CO2

3. モニタリング方法

使用エネルギー	エネルギー使用量の測定・記録方法	測定・記録データの名称

【記入上の注意事項】

- ・ 使用エネルギーは、電力、都市ガス、プロパンガス、A重油、軽油、灯油、その他から選択すること。
- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

4. 排出削減のための取組内容と年間削減見込量

	取組種別	取組内容	年間削減見込量 (t-CO2)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
計			0.0

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。
- ・ 取組種別については、運用改善または設備更新等（設備更新，設備導入）のいずれかを記載すること
- ・ 年間削減見込量の計については、小数点第二位以下を切り捨てること。

5. ベースライン排出量

年	月	使用エネルギー							ベースライン 排出量 単位：t-CO2
		電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2	
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
計		0	0	0	0	0	0	0.00	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ エネルギー使用量については、小数点以下を切り捨て、整数値で記入すること。
- ・ その他のエネルギーについては、CO2排出量を計算して記入すること。
- ・ ベースライン排出量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

6. 排出見込量

	年	月	排出見込量
			単位：t-CO2
1年目			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
2年目			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
計			0.00
		1年目の見込量	0.00
		2年目の見込量	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ 各月の排出見込量については、「5. 各月のベースライン排出量」から「4. 年間削減見込量/12」を減じたものを記載してもよい。
- ・ 排出見込量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

7. 削減見込量

	年	月	ベースライン 排出量 (A) 単位：t-CO2	排出見込量 (B) 単位：t-CO2	削減見込量 (C) = A - B 単位：t-CO2
1年目		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
2年目		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
計			0.00	0.00	0.0
				小計 (1年目)	0.0
				小計 (2年目)	0.0

【記入上の注意事項】

- 削減見込量の計及び小計については、小数点第二位以下を切り捨てること。

8. 少量排出源

(1) 排出量

少量排出源	使用エネルギー							排出量 単位：t-CO2	ベースライン排 出量年間計に占 める割合
	電力 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2		
								0.00	#DIV/0!
								0.00	#DIV/0!
								0.00	#DIV/0!

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

(2) 少量排出源の排出場所とその内容

9. リークージ排出量

(1) リークージ排出量

使用年	使用エネルギー							リークージ 排出量 単位：t-CO2	削減見込量に 占める割合
	電力 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2		
1年目								0.00	#DIV/0!
2年目								0.00	#DIV/0!

(2) リークージ排出量の内容

--

10. ダブルカウントの防止

クレジットのダブルカウントについて	バウンダリー内の設備において、DO YOU KYOTO?クレジット以外の制度で環境価値認証を受けたことがありますか？ また今後受けることはありますか	<input type="checkbox"/> あります	<input type="checkbox"/> ありません
-------------------	---	-------------------------------	--------------------------------

※上記回答に反してダブルカウントが判明した場合には、クレジットの認証を取り消すことがあります。

11. その他

補助金の申請について	バウンダリー内に、国及び地方自治体等の補助金を受けた設備はありますか？	<input type="checkbox"/> あります	<input type="checkbox"/> ありません
	上の質問に「あります」と答えた場合は、設備の名称、補助金交付元、補助事業の名称及び交付決定日を記載してください。		
	設備の名称：		
	補助金交付元：		
補助事業の名称：			
補助金交付決定日：			
設備の名称：			
補助金交付元：			
補助事業の名称：			
補助金交付決定日：			

12. 添付資料 ※2部添付すること

- ア バウンダリー，モニタリングポイント，排出削減実施場所を示す図面等
 モニタリングポイント，排出削減を実施する場所を明示したバウンダリーの平面図
- イ 排出削減方法を示す資料
 例) 設備更新等の場合：更新後または更新予定の設備名称とその写真
 運用改善の場合：取組を実施していることがわかるもの
 (設定変更後の圧力設定やリモコン等の写真，取組を指示するはり紙写真など)
- ウ 起算月前1年間のエネルギー使用量を裏付ける資料
 例) 燃料又は電気購入量を示すエネルギー供給事業者の帳票（検針票，納品伝票等）
 ※ エネルギー供給事業者が開設するweb画面で示されたエネルギー使用量の一覧表で代えることができる。
- エ 削減見込量試算資料
 削減見込量を試算した資料及びその根拠となる資料（設備更新前後の機器カタログ等）
- オ その他
 排出削減プロジェクト登録審査に必要な限りにおいて，本市が求める資料

排出削減プロジェクト登録申請書 (中小事業者プロジェクト団体用)

申請者 (排出削減実施者)

団 体 の 名 称	
代 表 者 名	⑩
所 在 地 又 は 住 所	

低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)

事 業 者 名	
代 表 者 名	⑩
所 在 地 又 は 住 所	

DO YOU KYOTO? クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおり排出削減プロジェクトの登録を申請します。

記

1. 排出削減実施者等の情報

排出削減実施者	
団 体 の 名 称	
代 表 者 名	
所 在 地 又 は 住 所	
担 当 者 名	
担 当 者 の 所 属 ・ 役 職	
担 当 者 の 所 在 地	
担 当 者 の 連 絡 先	
担 当 者 の FAX	
担 当 者 の E-mail	
構 成 員 数	
排出削減を実施する場所	
排 出 削 減 を 実 施 す る 場 所	
低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)	
事 業 者 名	
代 表 者 名	
所 在 地 又 は 住 所	
クレジット購入予定者 (決定している場合)	
事 業 者 名	

2. 排出削減プロジェクトの概要

名称			
削減方法 (省エネ方策など)			
プロジェクト期間	起算月： 平成 年 月	完了月： 平成 年 月	
起算月前1年間の排出量 (ベースライン排出量年間計)	0.00	t-CO2	
削減見込量	1年目：	0.0	t-CO2 (平成 年 月～平成 年 月)
	2年目：	0.0	t-CO2 (平成 年 月～平成 年 月)
	計	0.0	t-CO2

3. 排出削減のための取組内容

(1) 団体共通取組

取組種別	取組内容

(2) その他主な取組

取組種別	取組内容

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。
- ・ 取組種別については、運用改善または設備更新等（設備更新，設備導入）のいずれかを記載すること。

4. 構成員一覧表

排出削減実施者（団体の名称）

	構成員	住所 (排出削減を実施する場所)	業種	起算月前1年間の排出量 (ベースライン排出量年間計) (t-CO2)	削減見込量 (t-CO2)		
					1年目	2年目	計
1							0.0
2							0.0
3							0.0
4							0.0
5							0.0
6							0.0
7							0.0
8							0.0
9							0.0
10							0.0
11							0.0
12							0.0
13							0.0
14							0.0
15							0.0
16							0.0
17							0.0
18							0.0
19							0.0
20							0.0
計				0.00	0.0	0.0	0.0

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

排出削減プロジェクト登録申請書（中小事業者プロジェクト団体用構成員個票）

申請者（構成員）

事業者名	
代表者名	㊟
所在地又は住所	

同意書

DO YOU KYOTO?クレジット制度への参加に関して、下記のとおり同意します。

記

1. 個人情報の取扱いについて

団体の代表者に提供した情報が、DO YOU KYOTO?クレジット制度の実施に必要な限りにおいて使用されること。

2. 発生する環境価値の取扱いについて

今回の申請に係る期間において、排出削減の取組により発生した私の環境価値の取扱いについて、団体の代表者にその処分を委任すること。

DO YOU KYOTO?クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおり排出削減プロジェクトの登録（中小事業者プロジェクト構成員）を申請します。

記

1. 排出削減実施者（構成員）等の情報

排出削減実施者（構成員）	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	
担当者名	
担当者の所属・役職	
担当者の所在地	
担当者の連絡先	
担当者のFAX	
担当者のE-mail	
排出削減を実施する場所	
排出削減を実施する場所	
住所	
業種	
低炭素化支援パートナー代表事業者（活用する場合）	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	

2. 排出削減プロジェクト（構成員）の概要

名 称			
削減方法 (省エネ方策など)			
プロジェクト期間	起算月： 平成 年 月	終了月： 平成 年 月	
起算月前1年間の排出量 (ベースライン排出量年間計)	0.00	t-CO2	
削減見込量（構成員）	1 年 目：	0.0	t-CO2 (平成 年 月～平成 年 月)
	2 年 目：	0.0	t-CO2 (平成 年 月～平成 年 月)
	計	0.0	t-CO2

3. モニタリング方法

使用エネルギー	エネルギー使用量の測定・記録方法	測定・記録データの名称

【記入上の注意事項】

- ・ 使用エネルギーは、電力、都市ガス、プロパンガス、A重油、軽油、灯油、その他から選択すること。
- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

4. 排出削減のための取組内容と年間削減見込量

	取組種別	取組内容	年間削減見込量 (t-CO2)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
計			0.0

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。
- ・ 取組種別については、運用改善または設備更新等（設備更新，設備導入）のいずれかを記載すること
- ・ 年間削減見込量の計については，小数点第二位以下を切り捨てること。

5. ベースライン排出量

年	月	使用エネルギー							ベースライン 排出量 単位：t-CO2
		電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2	
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
計		0	0	0	0	0	0	0.00	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ エネルギー使用量については、小数点以下を切り捨て、整数値で記入すること。
- ・ その他のエネルギーについては、CO2排出量を計算して記入すること。
- ・ ベースライン排出量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

6. 排出見込量

	年	月	排出見込量
			単位：t-CO2
1年目			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
2年目			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
			0.00
計			0.00
		1年目の見込量	0.00
		2年目の見込量	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ 各月の排出見込量については、「各月の5. ベースライン排出量」から「4. 年間削減見込量/12」を減じたものを記載してもよい。
- ・ 排出見込量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

7. 削減見込量

	年	月	ベースライン 排出量 (A) 単位：t-CO2	排出見込量 (B) 単位：t-CO2	排出削減見込量 (C) = A - B 単位：t-CO2
1年目		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
2年目		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
		0	0.00	0.00	0.00
計			0.00	0.00	0.0
				小計 (1年目)	0.0
				小計 (2年目)	0.0

【記入上の注意事項】

- ・ 排出削減見込量の計及び小計については、小数点第二位以下を切り捨てること。

8. 少量排出源

(1) 排出量

少量排出源	使用エネルギー							排出量 単位：t-CO2	ベースライン排 出量年間計に占 める割合
	電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2		
								0.00	#DIV/0!
								0.00	#DIV/0!
								0.00	#DIV/0!

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

(2) 少量排出源の排出場所とその内容

9. リークージ排出量

(1) リークージ排出量

使用年	使用エネルギー							リークージ 排出量 単位：t-CO2	削減見込量に 占める割合
	電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2		
1年目								0.00	#DIV/0!
2年目								0.00	#DIV/0!

(2) リークージ排出量の内容

10. ダブルカウントの防止

クレジットのダブルカウントについて	バウンダリー内の設備において、DO YOU KYOTO?クレジット以外の制度で環境価値認証を受けたことがありますか？ また今後受けることはありますか	<input type="checkbox"/> あります <input type="checkbox"/> ありません
-------------------	---	--

※上記回答に反してダブルカウントが判明した場合には、クレジットの認証を取り消すことがあります。

11. その他

補助金の申請について	バウンダリー内に、国及び地方自治体等の補助金を受けた設備はありますか？	<input type="checkbox"/> あります <input type="checkbox"/> ありません
	上の質問に「あります」と答えた場合は、設備の名称、補助金交付元、補助事業の名称及び交付決定日を記載してください。	
	設備の名称： 補助金交付元： 補助事業の名称： 補助金交付決定日：	
	設備の名称： 補助金交付元： 補助事業の名称： 補助金交付決定日：	

12. 添付資料 ※2部添付すること

- ア バウンダリー、モニタリングポイント、排出削減実施場所を示す図面等
 モニタリングポイント、排出削減を実施する場所を明示したバウンダリーの平面図
- イ 排出削減方法を示す資料
 例) 設備更新等の場合：更新後または更新予定の設備名称とその写真
 運用改善の場合：取組を実施していることがわかるもの
 (設定変更後の圧力設定やリモコン等の写真、取組を指示するはり紙写真など)
- ウ 起算月前1年間のエネルギー使用量を裏付ける資料
 例) 燃料又は電気購入量を示すエネルギー供給事業者の帳票(検針票、納品伝票等)
 ※ エネルギー供給事業者が開設するweb画面で示されたエネルギー使用量の一覧表で代えることができる。
- エ 削減見込量試算資料
 削減見込量を試算した資料及びその根拠となる資料(設備更新前後の機器カタログ等)
- オ その他
 排出削減プロジェクト登録審査に必要な限りにおいて、本市が求める資料

排出削減プロジェクト登録検証依頼書

様

環境政策局地球温暖化対策室長

平成 年 月 日付で登録申請があった下記の件について、検証を依頼します。

記

1. 排出削減プロジェクトの概要

排出削減実施者	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー 代表事業者（活用する場合）	所在地又は住所 名 称 代表者名
排出削減を実施する場所	
排出削減プロジェクトの名称	
プロジェクトの削減方法	
プロジェクト期間	起算月 平成 年 月 終了月 平成 年 月
起算月前1年間の排出量 (ベースライン排出量年間計)	t-CO2
削減見込量	1年目： t-CO2 (平成 年 月～平成 年 月) 2年目： t-CO2 (平成 年 月～平成 年 月) 計： t-CO2

2. 添付書類

- (1) 登録申請書の写し
- (2) 登録申請書の添付書類

排出削減プロジェクト登録検証依頼書（団体用構成員個票）

様

環境政策局地球温暖化対策室長

平成 年 月 日付で登録申請があった下記の件について、検証を依頼します。

記

1. 排出削減プロジェクト（構成員）の概要

排出削減実施者（構成員）	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー 代表事業者（活用する場合）	所在地又は住所 名 称 代表者名
排出削減を実施する場所	
排出削減プロジェクト（構成員）の名称	
プロジェクト（構成員）の削減方法	
プロジェクト期間	起算月 平成 年 月 終了月 平成 年 月
起算月前1年間の排出量（構成員） （ベースライン排出量年間計）	t-CO2
削減見込量（構成員）	1年目： t-CO2（平成 年 月～平成 年 月） 2年目： t-CO2（平成 年 月～平成 年 月） 計： t-CO2

2. 添付書類

- (1) 登録申請書の写し
- (2) 登録申請書の添付書類

排出削減プロジェクト登録検証報告書

環境政策局地球温暖化対策室長 様

平成 年 月 日付けで依頼のあったプロジェクト登録検証について、下記のとおり検証したので、報告します。

記

1. 排出削減プロジェクトの概要

排出削減実施者	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー 代表事業者（活用する場合）	所在地又は住所 名 称 代表者名
排出削減を実施する場所	
排出削減プロジェクトの名称	
プロジェクトの削減方法	
プロジェクト期間	起算月 平成 年 月 終了月 平成 年 月
起算月前 1 年間の排出量 (ベースライン排出量年間計)	t-CO2
削減見込量	1年目： t-CO2 (平成 年 月～平成 年 月) 2年目： t-CO2 (平成 年 月～平成 年 月) 計： t-CO2

2. 審査結果

- 本事業は、登録要件に適合している。
- 本事業は、以下の指摘事項の確認が必要である。
- 本事業は、登録要件に適合していない。

3. 実施した審査手続の概要

審査手続により、以下の事業の認証要件の妥当性を確認した。

要件	審査手続
京都市内で実施されること	
バウンダリーの確認	
モニタリングプランの確認	
排出削減方法の確認	
少量排出源・リーケージの確認	

4. 特記事項

--

排出削減プロジェクト登録検証報告書（団体用構成員個票）

環境政策局地球温暖化対策室長 様

平成 年 月 日付けで依頼のあったプロジェクト登録検証について、下記のとおり検証したので、報告します。

記

1. 排出削減プロジェクト（構成員）の概要

排出削減実施者（構成員）	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー代表事業者（活用する場合）	所在地又は住所 名 称 代表者名
排出削減を実施する場所	
排出削減プロジェクト（構成員）の名称	
プロジェクト（構成員）の削減方法	
プロジェクト期間	起算月 平成 年 月 終了月 平成 年 月
起算月前1年間の排出量（構成員） （ベースライン排出量年間計）	t-CO2
削減見込量（構成員）	1年目： t-CO2（平成 年 月～平成 年 月） 2年目： t-CO2（平成 年 月～平成 年 月） 計： t-CO2

2. 審査結果

- 本事業は、登録要件に適合している。
- 本事業は、以下の指摘事項の確認が必要である。
- 本事業は、登録要件に適合していない。

3. 実施した審査手続の概要

審査手続により、以下の事業の認証要件の妥当性を確認した。

要件	審査手続
京都市内で実施されること	
バウンダリーの確認	
モニタリングプランの確認	
排出削減方法の確認	
少量排出源・リーケージの確認	

4. 特記事項

--

(第8号様式)

環地第 号
平成 年 月 日

排出削減プロジェクト登録通知書

様

京都市長 門川 大作

平成 年 月 日付けで登録申請のあった排出削減プロジェクトについて、下記のとおり登録することを決定したので、通知します。

記

排出削減実施者	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー代表事業者（活用する場合）	所在地又は住所 名 称 代表者名
プロジェクト種別	
排出削減プロジェクト番号	
排出削減プロジェクトの名称	
排出削減を実施する場所	
プロジェクトの削減方法	
プロジェクト期間	起算月 平成 年 月 終了月 平成 年 月

起算月前 1 年間の排出量（ベースライン排出量年間計） ※中小事業者プロジェクトのみ	t-CO2
削減見込量 ※中小事業者プロジェクトのみ	1 年目： t-CO2（平成 年 月～平成 年 月） 2 年目： t-CO2（平成 年 月～平成 年 月） 計： t-CO2

京都市長 様

排出削減プロジェクト変更・廃止申請書

申請者（排出削減実施者）

排出削減実施者	所在地又は住所
	名 称
	代表者名 ㊟

年 月 日付けで登録の決定を受けた排出削減プロジェクトについて、DO YOU KYOTO? クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおり変更・廃止を申請します。

記

1 排出削減プロジェクト

プロジェクト種別 (いずれか選択)	コミュニティ・プロジェクト ・ 中小事業者プロジェクト
排出削減プロジェクト番号	
排出削減プロジェクトの名称	

2 変更・廃止の事項及び理由等

--

※ 変更の場合には、排出削減プロジェクト登録申請書及び添付資料において、変更があった資料を合わせて提出してください。

(第10号様式)

環地第 号
平成 年 月 日

排出削減プロジェクト変更・廃止通知書

様

京都市長 門川 大作

平成 年 月 日付けで申請のあった排出削減プロジェクト変更・廃止申請書について、下記のとおり承認することを決定したので、通知します。

記

1 承認の理由

(あて先) 京都市長

DO YOU KYOTO?クレジット認証申請書 (コミュニティ・プロジェクト)

申請者 (排出削減実施者)

コミュニティの名称	
代表者名	⑩
所在地又は住所	

低炭素化パートナー代表事業者 (活用する場合)

事業者名	
代表者名	⑩
所在地又は住所	

DO YOU KYOTO?クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおりクレジット認証を申請します。

記

1. 排出削減実施者等の情報

排出削減実施者	
コミュニティの名称	
代表者名	
所在地又は住所	
代表者の連絡先	
代表者の FAX	
代表者の E-mail	
構成員の種別	世帯・店舗
構成員数	
合計居住人数 (世帯の場合)	人
排出削減を実施する場所	
排出削減を実施する場所	
住所 (代表場所)	
低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	
クレジット購入予定者 (決定している場合)	
事業者名	

2. クレジット認証の概要

排出削減プロジェクト番号	
排出削減プロジェクトの名称	
削減方法 (省エネ方策など)	
認証期間	起算月 又は 認証開始月 : 平成 年 月 認証完了月 又は 終了月 : 平成 年 月
削減量	ベースライン排出量計 0.00 t-CO2
	実施後の排出量 0.00 t-CO2
	削減量 0.0 t-CO2
認証済クレジット (既に認証済みのものがある場合)	認証量 t-CO2
	識別番号 ~

3. モニタリング方法

使用エネルギー	エネルギー使用量の測定・記録方法	測定・記録データの名称

【記入上の注意事項】

- ・ 使用エネルギーは、電気、都市ガス、プロパンガスから選択すること。

4. 排出削減のための取組実績

(1) コミュニティ共通取組

取組種別	取組実績	変更等

(2) その他主な取組

取組種別	取組実績	変更等

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。
- ・ 取組種別については、運用改善または設備更新等（設備更新、設備導入）のいずれかを記載すること。
- ・ プロジェクト登録時から取組内容を追加及び変更したものについては、変更等の欄に「追加」「変更」と記載すること。

5. ベースライン排出量

年	月	使用エネルギー			ベースライン 排出量 単位：t-CO2
		電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
	計	0	0	0	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ エネルギー使用量については、小数点以下を切り捨て、整数値で記入すること。
- ・ ベースライン排出量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

6. 実施後の排出量

	年	月	使用エネルギー			実施後の 排出量 単位：t-CO2
			電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	
1年目						
2年目						
計			0	0	0	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ エネルギー使用量については、小数点以下を切り捨て、整数値で記入すること。
- ・ 実施後の排出量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

7. 削減量

	年	月	ベースライン 排出量(A)	実施後の 排出量(B)	削減量 (C)=A-B
			単位：t-CO2	単位：t-CO2	単位：t-CO2
1年目					
2年目					
			0.00	0.00	0.0

【記入上の注意事項】

- ・削減量の計については、小数点第二位以下を切り捨てること。

8. ダブルカウントの防止

クレジットのダブルカウントについて	バウンダリー内の設備または設置予定の設備において、DO YOU KYOTO?クレジット以外の制度で環境価値認証を受けたことがありますか？また今後受けることはありますか？ <input type="checkbox"/> あります <input type="checkbox"/> ありません
-------------------	--

※上記回答に反してダブルカウントが判明した場合には、クレジットの認証を取り消すことがあります。

9. その他

補助金の申請について	バウンダリー内の設備において、国及び地方自治体等の補助金を受けたものはありますか？ <input type="checkbox"/> あります <input type="checkbox"/> ありません また、設置予定の設備において、今後受けることはありますか？
	上の質問に「あります」と答えた場合は、設備を所有する構成員の名称、設備の名称、補助金交付元、補助事業の名称及び交付決定日を記載してください。
	構成員の名称： 設備の名称： 補助金交付元： 補助事業の名称：
	補助金交付決定日： 構成員の名称： 設備の名称： 補助金交付元： 補助事業の名称： 補助金交付決定日：

10. 添付資料

ア バウンダリー，モニタリングポイントを示す資料

- ・構成員一覧表（世帯主の名称又は店舗の名称及び代表者，共用部分の名称，住所，業種，居住人数，使用エネルギーの種類）

イ 構成員の資料 ※ 構成員分全部の書類提出が必要

A 各構成員の情報（世帯，店舗又は共用部分の情報）

- ・世帯主又は店舗及び代表者名の名称，共用部分の名称
- ・住所
- ・居住人数（世帯のみ）
- ・世帯，店舗又は共用部分毎のモニタリング方法
- ・取組実績（項目の記載）

※ プロジェクト登録申請及び前回のクレジット認証申請から変更がない場合は，省略することができる。

B 各構成員のエネルギー使用量

- ・起算月前1年間及び実施後の各月のエネルギー使用量

C 実施後の各月のエネルギー使用量を裏付ける資料

例) 電気，都市ガス，プロパンガス購入量を示す電気・ガス供給事業者の帳票（お知らせ伝票，領収書，請求書，検針票の写し）

※ エネルギー供給事業者が開設するweb画面で示されたエネルギー使用量の一覧表で代えることができる。

ウ その他

クレジット認証審査に必要な限りにおいて，本市が求める資料

(あて先) 京都市長

DO YOU KYOTO?クレジット認証申請書 (中小事業者プロジェクト)

申請者 (排出削減実施者)

事業者名	
代表者名	㊟
所在地又は住所	

低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)

事業者名	
代表者名	㊟
所在地又は住所	

DO YOU KYOTO?クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおりクレジット認証を申請します。

記

1. 排出削減実施者等の情報

排出削減実施者	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	
担当者名	
担当者の所属・役職	
担当者の所在地	
担当者の連絡先	
担当者のFAX	
担当者のE-mail	
排出削減を実施する場所	
排出削減を実施する場所	
住所	
業種	
低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	
クレジット購入予定者 (決定している場合)	
事業者名	

2. クレジット認証の概要

排出削減プロジェクト番号			
排出削減プロジェクトの名称			
削減方法 (省エネ方策など)			
認 証 期 間	起算月 又は 認証開始月	平成	年 月
	認証完了月 又は 終了月	平成	年 月
削 減 量	ベースライン排出量計	0.00	t-CO2
	実施後の排出量	0.00	t-CO2
	リーケージ排出量	#DIV/0!	t-CO2
	削減量	#DIV/0!	t-CO2
認証済クレジット (既に認証済みのものがある場合)	認証量	t-CO2	
	識別番号	～	

3. モニタリング方法

使用エネルギー	エネルギー使用量の測定・記録方法	測定・記録データの名称

【記入上の注意事項】

- ・ 使用エネルギーは、電気、都市ガス、プロパンガス、A重油、軽油、灯油、その他から選択すること。
- ・ 使用エネルギーの種類に増減（燃料転換等）がでた場合は、必ずモニタリングに加えること。
- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

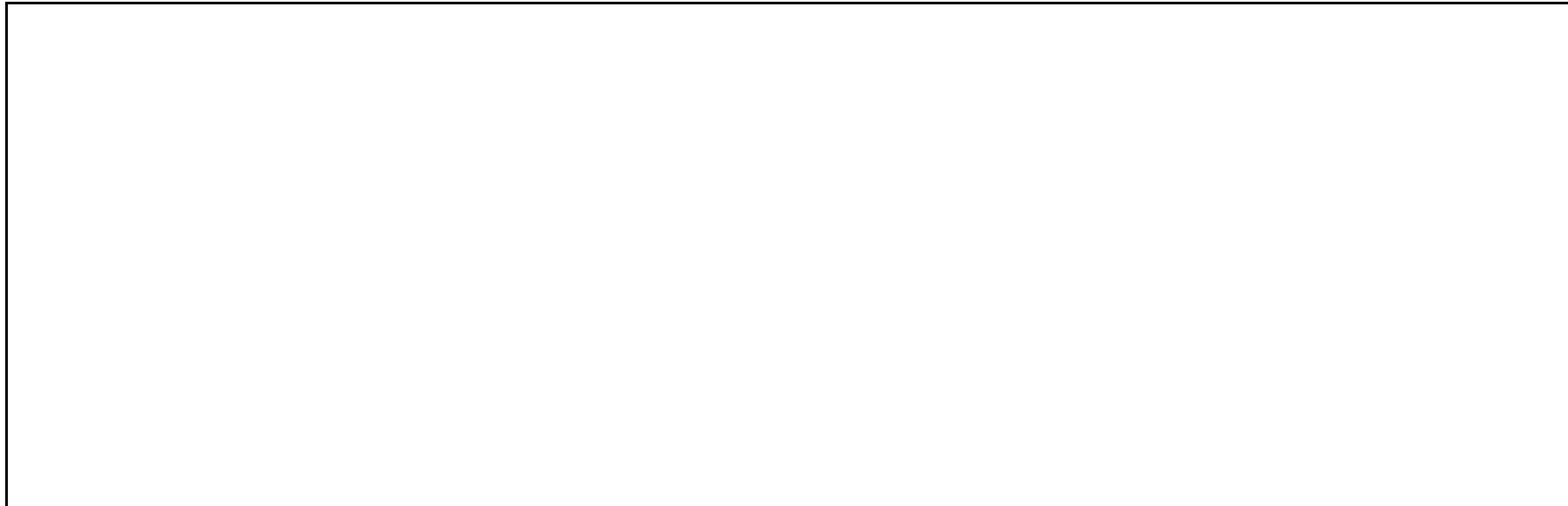
4. 排出削減のための取組実績

	取組種別	取組実績	変更等
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。
- ・ 取組種別については、運用改善または設備更新等（設備更新，設備導入）のいずれかを記載すること。
- ・ プロジェクト登録時から取組内容を追加及び変更したものについては、取組変更欄に「追加」「変更」と記載すること。
- ・ 取組内容が変更したものについては、変更内容がわかるように取組内容を記載すること。

5. 大幅な排出削減を達成した場合の理由



6. ベースライン排出量

年	月	使用エネルギー							ベースライン 排出量 単位：t-CO2
		電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2	
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
計		0	0	0	0	0	0	0.00	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ エネルギー使用量については、小数点以下を切り捨て、整数値で記入すること。
- ・ その他のエネルギーについては、CO2排出量を計算して記入すること。
- ・ ベースライン排出量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

7. 排出見込量

	年	月	排出見込量 単位：t-CO2
1年目			
2年目			
計			0.00
		1年目の見込量	0.00
		2年目の見込量	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ 排出見込量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

8 実施後の排出量

	年	月	使用エネルギー							実施後の 排出量 単位：t-CO2
			電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2	
1年目										
2年目										
計			0	0	0	0	0	0	0.00	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ 実施後の排出量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

9. 削減量(リーケージ排出量を除く)

	年	月	ベースライン 排出量 (6)	排出 見込量 (7)	実施後の 排出量 (8)	削減量 (D) = (6) - (8)	削減見込量 (E) = (6) - (7)	超過達成確認欄 = D ≥ E × 1.5
			単位: t-CO2	単位: t-CO2	単位: t-CO2	単位: t-CO2	単位: t-CO2	※
1年目		0						達成理由記載
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
2年目		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※ 削減量が削減見込量の1.5倍以上となった場合(「達成理由記載」の表記が出た場合)は、「5. 大幅な排出削減量を達成した場合の理由」欄に理由を記載する。

10. リークージ排出量の計算

(1) リークージ排出量

年	使用エネルギー							リークージ排出量 単位：t-CO2	削減量に 占める割合
	電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：t	A重油 単位：kL	軽油 単位：kL	灯油 単位：kL	その他（ ） 単位：t-CO2		
								0.00	/
								0.00	
								0.00	
							計	0.00	#DIV/0!

(2) リークージの内容

【記入上の注意事項】

- ・ 削減量の5%を超えるバウンダリー外へのCO2排出がある場合、リークージ排出量の欄に記載すること。

1.1. ダブルカウントの防止

クレジットのダブルカウントについて	バウンダリー内の設備において、DO YOU KYOTO? クレジット以外の制度で環境価値認証を受けたことがありますか？ また今後受けることはありますか	<input type="checkbox"/> ありません
-------------------	--	--------------------------------

※上記回答に反してダブルカウントが判明した場合には、クレジットの認証を取り消すことがあります。

1.2. その他

補助金の申請について	バウンダリー内に、国及び地方自治体等の補助金を受けた設備はありますか？	<input type="checkbox"/> あります <input type="checkbox"/> ありません
	上の質問に「あります」と答えた場合は、設備の名称、補助金交付元、補助事業の名称及び交付決定日を記載してください。	
	設備の名称：	
	補助金交付元：	
	補助事業の名称：	
	補助金交付決定日：	
	設備の名称：	
	補助金交付元：	
	補助事業の名称：	
	補助金交付決定日：	

1.3. 添付資料 ※2部添付すること

ア バウンダリー、モニタリングポイント、排出削減実施場所を示す図面等

モニタリングポイント、排出削減を実施した場所を明示したバウンダリーの平面図

※ プロジェクト登録申請及び前回のクレジット認証申請から変更がない場合は、省略することができる。

イ 排出削減方法を示す資料

例) 設備更新等の場合：更新後の設備名称とその写真

運用改善の場合：取組を実施したことがわかるもの

(設定変更後の圧力設定やリモコン等の写真、取組を指示するはり紙写真など)

※ プロジェクト登録申請及び前回のクレジット認証申請から変更がない場合は、省略することができる。

ウ 実施後のエネルギー使用量を裏付ける資料

例) 燃料又は電気購入量を示すエネルギー供給事業者の帳票（検針票、納品伝票等）

※ エネルギー供給事業者が開設するweb画面で示されたエネルギー使用量の一覧表で代えることができる。

エ その他

クレジット認証審査に必要な限りにおいて、本市が求める資料

(あて先) 京都市長

DO YOU KYOTO? クレジット認証申請書 (中小事業者プロジェクト団体用)

申請者 (排出削減実施者)

団 体 の 名 称	
代 表 者 名	⑩
所 在 地 又 は 住 所	

低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)

事 業 者 名	
代 表 者 名	⑩
所 在 地 又 は 住 所	

DO YOU KYOTO? クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおりクレジット認証を申請します。

記

1. 排出削減実施者等の情報

排出削減実施者	
団 体 の 名 称	
代 表 者 名	
所 在 地 又 は 住 所	
担 当 者 名	
担 当 者 の 所 属 ・ 役 職	
担 当 者 の 所 在 地	
担 当 者 の 連 絡 先	
担 当 者 の FAX	
担 当 者 の E-mail	
構 成 員 数	
排出削減を実施する場所	
排出削減を実施する場所	
低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)	
事 業 者 名	
代 表 者 名	
所 在 地 又 は 住 所	
クレジット購入予定者 (決定している場合)	
事 業 者 名	

2. クレジット認証の概要

排出削減プロジェクト番号			
排出削減プロジェクトの名称			
削減方法 (省エネ方策など)			
認証期間	起算月 又は 認証開始月 : 平成	年	月
	認証終了月 又は 完了月 : 平成	年	月
削減量	ベースライン排出量計	0.00	t-C02
	実施後の排出量	0.00	t-C02
	リーケージ排出量	0.00	t-C02
	削減量	0.0	t-C02
認証済クレジット (既に認証済みのものがある場合)	認証量	t-C02	
	識別番号	～	

3. 排出削減のための取組実績

(1) 団体共通取組

取組種別	取組実績	変更等

(2) その他主な取組

取組種別	取組実績	変更等

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。
- ・ 取組種別については、運用改善または設備更新等（設備更新、設備導入）のいずれかを記載すること。
- ・ プロジェクト登録時から取組内容を追加及び変更したものについては、変更等の欄に「追加」「変更」と記載すること。

4. 構成員一覧表

排出削減実施者（団体の名称）

	構成員	住所 (排出削減を実施する場所)	業種	ベースライン 排出量計 (t-CO2)	実施後排出量 (t-CO2)	リーケージ排 出量 (t-CO2)	削減量 (t-CO2)
1							0.00
2							0.00
3							0.00
4							0.00
5							0.00
6							0.00
7							0.00
8							0.00
9							0.00
10							0.00
11							0.00
12							0.00
13							0.00
14							0.00
15							0.00
16							0.00
17							0.00
18							0.00
19							0.00
20							0.00
計				0.00	0.00	0.00	0.0

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

(あて先) 京都市長

DO YOU KYOTO?クレジット認証申請書 (中小事業者プロジェクト団体用構成員個票)

申請者 (排出削減実施者)

事業者名	
代表者名	⑩
所在地又は住所	

DO YOU KYOTO?クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおりクレジット認証 (構成員) を申請します。

記

1. 排出削減実施者 (構成員) 等の情報

排出削減実施者 (構成員)	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	
担当者名	
担当者の所属・役職	
担当者の所在地	
担当者の連絡先	
担当者の FAX	
担当者の E-mail	
排出削減を実施する場所	
排出削減を実施する場所	
住所	
業種	
低炭素化支援パートナー代表事業者 (活用する場合)	
事業者名	
代表者名	
所在地又は住所	
クレジット購入予定者 (決定している場合)	
事業者名	

2. クレジット認証（構成員）の概要

排出削減プロジェクト番号			
排出削減プロジェクト（構成員）の名称			
削減方法 （省エネ方策など）			
認証期間	起算月 又は 認証開始月	平成 年 月	
	認証完了月 又は 終了月	平成 年 月	
削減員 （構成員）	ベースライン排出量計	0.00	t-C02
	実施後の排出量	0	t-C02
	リーケージ排出量	#DIV/0!	t-C02
	削減量	#DIV/0!	t-C02

3. モニタリング方法

使用エネルギー	エネルギー使用量の測定・記録方法	測定・記録データの名称

【記入上の注意事項】

- ・ 使用エネルギーは、電気、都市ガス、プロパンガス、A重油、軽油、灯油、その他から選択すること。
- ・ 使用エネルギーの種類に増減（燃料転換等）がでた場合は、必ずモニタリングに加えること。
- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

4. 排出削減のための取組実績

	取組種別	取組実績	変更等
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

【記入上の注意事項】

- ・ 欄が足りない場合には追加して記入すること。
- ・ 取組種別については、運用改善または設備更新等（設備更新，設備導入）のいずれかを記載すること。
- ・ プロジェクト登録時から取組内容を追加及び変更したものについては、取組変更欄に「追加」「変更」と記載すること。
- ・ 取組内容が変更したものについては、変更内容がわかるように取組内容を記載すること。

5. 大幅な排出削減を達成した場合の理由

--

6. ベースライン排出量

年	月	使用エネルギー							ベースライン 排出量 単位：t-CO2
		電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2	
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
									0.00
計		0	0	0	0	0	0	0.00	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ エネルギー使用量については、小数点以下を切り捨て、整数値で記入すること。
- ・ その他のエネルギーについては、CO2排出量を計算して記入すること。
- ・ ベースライン排出量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

7. 排出見込量

	年	月	排出見込量 単位：t-CO2
1年目			
2年目			
計			0.00
		1年目の見込量	0.00
		2年目の見込量	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ 排出見込量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

8 実施後の排出量

	年	月	使用エネルギー							実施後の 排出量 単位：t-CO2
			電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：kg	A重油 単位：L	軽油 単位：L	灯油 単位：L	その他（ ） 単位：t-CO2	
1年目										
計			0	0	0	0	0	0	0.00	0.00

【記入上の注意事項】

- ・ 実施後の排出量については、小数点以下第三位を四捨五入すること。

9. 削減量(リーケージ排出量を除く)

	年	月	ベースライン 排出量 (6)	排出 見込量 (7)	実施後の 排出量 (8)	削減量 (D) = (6) - (8)	削減見込量 (E) = (6) - (7)	超過達成確認欄 = D ≥ E × 1.5
			単位: t-CO2	単位: t-CO2	単位: t-CO2	単位: t-CO2	単位: t-CO2	※
1年目								達成理由記載
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※ 削減量が削減見込量の1.5倍以上となった場合(「達成理由記載」の表記が出た場合)は、「5. 大幅な排出削減量を達成した場合の理由」欄に理由を記載する。

10. リークージ排出量の計算

(1) リークージ排出量

年	使用エネルギー							リークージ排出量 単位：t-CO2	削減量に 占める割合
	電気 単位：kWh	都市ガス 単位：m3	プロパンガス 単位：t	A重油 単位：kL	軽油 単位：kL	灯油 単位：kL	その他（ ） 単位：t-CO2		
								0.00	/
								0.00	
								0.00	
							計	0.00	#DIV/0!

(2) リークージの内容

【記入上の注意事項】

- ・ 削減量の5%を超えるバウンダリー外へのCO2排出がある場合、リークージ排出量の欄に記載すること。

1.1. ダブルカウントの防止

クレジットのダブルカウントについて	バウンダリー内の設備において、DO YOU KYOTO? クレジット以外の制度で環境価値認証を受けたことがありますか？ また今後受けることはありますか	<input type="checkbox"/> ありません
-------------------	--	--------------------------------

※上記回答に反してダブルカウントが判明した場合には、クレジットの認証を取り消すことがあります。

1.2. その他

補助金の申請について	バウンダリー内に、国及び地方自治体等の補助金を受けた設備はありますか？	<input type="checkbox"/> あります <input checked="" type="checkbox"/> ありません
	上の質問に「あります」と答えた場合は、設備の名称、補助金交付元、補助事業の名称及び交付決定日を記載してください。	
	設備の名称：	
	補助金交付元：	
	補助事業の名称：	
	補助金交付決定日：	
	設備の名称：	
	補助金交付元：	
	補助事業の名称：	
	補助金交付決定日：	

1.3. 添付資料 ※2部添付すること

ア バウンダリー、モニタリングポイント、排出削減実施場所を示す図面等

モニタリングポイント、排出削減を実施した場所を明示したバウンダリーの平面図

※ プロジェクト登録申請及び前回のクレジット認証申請から変更がない場合は、省略することができる。

イ 排出削減方法を示す資料

例) 設備更新等の場合：更新後の設備名称とその写真

運用改善の場合：取組を実施したことがわかるもの

(設定変更後の圧力設定やリモコン等の写真、取組を指示するはり紙写真など)

※ プロジェクト登録申請及び前回のクレジット認証申請から変更がない場合は、省略することができる。

ウ 実施後のエネルギー使用量を裏付ける資料

例) 燃料又は電気購入量を示すエネルギー供給事業者の帳票(検針票、納品伝票等)

※ エネルギー供給事業者が開設するweb画面で示されたエネルギー使用量の一覧表で代えることができる。

エ その他

クレジット認証審査に必要な限りにおいて、本市が求める資料

クレジット認証検証依頼書

様

環境政策局地球温暖化対策室長

平成 年 月 日付で認証申請があった下記の件について、検証を依頼します。

記

1. クレジット認証の概要

排出削減実施者	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー 代表事業者（活用した場合）	所在地又は住所 名 称 代表者名
排出削減プロジェクト番号	
排出削減プロジェクトの 名称	
排出削減を実施する場所	住 所 名 称
プロジェクトの削減方法	
本認証における認証期間	起算月 又は 認証開始月 平成 年 月 認証完了月 又は 終了月 平成 年 月
本認証における削減量	t-CO2

2. 添付書類

- (1) 認証申請書の写し
- (2) 認証申請書の添付書類

クレジット認証検証依頼書 (団体用構成員個票)

様

環境政策局地球温暖化対策室長

平成 年 月 日付で認証申請があった下記の件について、検証を依頼します。

記

1. クレジット認証 (構成員) の概要

排出削減実施者 (構成員)	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー 代表事業者 (活用した場合)	所在地又は住所 名 称 代表者名
排出削減プロジェクト番号	
排出削減プロジェクト(構成員)の名称	
排出削減を実施する場所	住 所 名 称
プロジェクト(構成員)の削減方法	
本認証における認証期間	起算月 又は 認証開始月 平成 年 月 認証完了月 又は 終了月 平成 年 月
本認証における削減量(構成員)	t-CO2

2. 添付書類

- (1) 認証申請書の写し
- (2) 認証申請書の添付書類

クレジット認証検証報告書

環境政策局地球温暖化対策室長 様

平成 年 月 日付けで依頼のあったクレジット認証検証について、下記のとおり
 検証したので、報告します。

1. クレジット認証の概要

排出削減実施者	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー 代表事業者（活用した場合）	所在地又は住所 名 称 代表者名
排出削減プロジェクト番号	
排出削減プロジェクトの名称	
排出削減を実施する場所	住 所 名 称
プロジェクトの削減方法	
本認証における認証期間	起算月 又は 認証開始月 平成 年 月 認証完了月 又は 終了月 平成 年 月
本認証における削減量	t-CO2

2. 審査結果

- 本申請は、認証要件に適合している。
 本申請は、以下の指摘事項の確認が必要である。
 本申請は、認証要件に適合していない。

3. 実施した審査手続の概要

審査手続により、以下の事業の認証要件の妥当性を確認した。

要件	審査手続
モニタリング実績の確認	
排出削減実績の確認	
実施後排出量及び削減量 の確認	
削減量の妥当性及び理由	

4. 特記事項

--

クレジット認証検証報告書（団体用構成員個票）

環境政策局地球温暖化対策室長 様

平成 年 月 日付けで依頼のあったクレジット認証検証について、下記のとおり
 検証したので、報告します。

1. クレジット認証（構成員）の概要

排出削減実施者（構成員）	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー 代表事業者（活用した場合）	所在地又は住所 名 称 代表者名
排出削減プロジェクト番号	
排出削減プロジェクト（構成員）の名称	
排出削減を実施する場所	住 所 名 称
プロジェクト（構成員）の削減方法	
本認証における認証期間	起算月 又は 認証開始月 平成 年 月 認証完了月 又は 終了月 平成 年 月
本認証における削減量（構成員）	t-CO2

2. 審査結果

- 本申請は、認証要件に適合している。
- 本申請は、以下の指摘事項の確認が必要である。
- 本申請は、認証要件に適合していない。

3. 実施した審査手続の概要

審査手続により、以下の事業の認証要件の妥当性を確認した。

要件	審査手続
モニタリング実績の確認	
排出削減実績の確認	
実施後排出量及び削減量の確認	
削減量の妥当性及び理由	

4. 特記事項

--

クレジット認証通知書

様

京都市長 門川 大作

平成 年 月 日付けで申請のあったクレジット認証申請について、下記のとおり認証することを決定したので、通知します。

記

排出削減実施者	所在地又は住所 名 称 代表者名
低炭素化支援パートナー 代表事業者（活用した場合）	所在地又は住所 名 称 代表者名
プロジェクト種別	コミュニティ・プロジェクト ・ 中小事業者プロジェクト
排出削減プロジェクト番号	
排出削減プロジェクトの名称	
認証量	t - CO2
識別番号	
認証期間	起算月 又は 認証開始月 平成 年 月 認証完了月 又は 終了月 平成 年 月

(第20号様式)

クレジット購入申込書

(宛先) 京都市長	年 月 日
申請者(購入申込者)の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	申請者(購入申込者)の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 電話 ー
	(印)

DO YOU KYOTO?クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおり DO YOU KYOTO?クレジットの購入を申し込みます。

記

1. 購入申込者

事業者名(法人の場合)	
代表者名	
所在地又は住所	
担当者名	
担当者の所属・役職	
担当者の所在地	
担当者の連絡先	
担当者のFAX	
担当者のE-mail	

2. クレジットの購入見込量

購 入 量	t-CO2 (×100 kg-CO2)
備 考	

3. クレジットの使用目的

使 用 目 的 (該 当 目 的 に チェ ッ ク)	<input type="checkbox"/> 会議・イベント開催オフセット <input type="checkbox"/> 商品使用・サービス利用オフセット <input type="checkbox"/> 自己活動オフセット <input type="checkbox"/> 京都市及び京都府地球温暖化対策条例における事業者排出量削減計画書の目標達成に活用する。 <input type="checkbox"/> その他 ()
使用目的に係る活動内容	

(第21号様式)

平成 年 月 日

クレジット購入申込受理通知書

_____様

京都市長 門川 大作

平成 年 月 日付けで申込があったDO YOU KYOTO?クレジットの購入について、
下記のとおり受理したので、通知します。

記

1. 購入申込者

事業者名（法人の場合）	
代表者名	
所在地又は住所	

2. クレジットの購入見込量

数 量	t-CO2 (×100kg-CO2)
備 考	

3. クレジットの使用目的

使 用 目 的	<input type="checkbox"/> 会議・イベント開催オフセット <input type="checkbox"/> 商品使用・サービス利用オフセット <input type="checkbox"/> 自己活動オフセット <input type="checkbox"/> 京都市及び京都府地球温暖化対策条例における 事業者排出量削減計画書の目標達成に活用する <input type="checkbox"/> その他 ()
---------	--

(第22号様式)

クレジット償却申請書

(宛先) 京都市長	年 月 日
申請者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	申請者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 電話 ー ⑩

DO YOU KYOTO?クレジット制度実施要領の規定に基づき、下記のとおり DO YOU KYOTO?クレジットの償却を申請します。

記

1. 申請者(クレジット保有者)

事業者名(法人の場合)	
代表者名	
所在地又は住所	
担当者名	
担当者の所属・役職	
担当者の所在地	
担当者の連絡先	
担当者のFAX	
担当者のE-mail	

2. 償却内容

償 却 日	平成 年 月 日
償 却 申 請 量	t-CO2 (×100kg-CO2)
償 却 目 的 (該 当 目 的 に チェ ッ ク)	<input type="checkbox"/> 会議・イベント開催オフセット <input type="checkbox"/> 商品使用・サービス利用オフセット <input type="checkbox"/> 自己活動オフセット <input type="checkbox"/> 京都市及び京都府地球温暖化対策条例における事業者排出量削減計画書の目標達成に活用する。 <input type="checkbox"/> その他 ()
償 却 対 象 活 動	

3. 対象クレジット

数 量	t-CO2 (×100 kg-CO2)		
識 別 番 号	PJO-0000-	~	

※識別番号が複数ある場合は行を挿入してください。

4. 添付書類

- ・償却対象活動に係る温室効果ガス排出量の明細

(第23号様式)

平成 年 月 日

クレジット償却通知書

様

京都市長 門川 大作

DO YOU KYOTO? 制度実施要領の規定に基づき、下記のとおりクレジット償却が完了したことを通知します。

記

1. 償 却 量
2. 識 別 番 号
3. 償 却 日
4. 償却対象活動